

いつ、どんなときも、
全力を傾け、
最高の塗装を提供する。



すがはら とおる

菅原 亨

職人歴 26年以上 / 施工棟数 700棟以上
<2019年現在>

ただひたすらに、塗装と向き合い続ける。

塗装工事に全身全霊を注ぐ、
それは職人として貫いてきた矜持。

塗装工事の仕上がりは、職人次第。職人の腕はもちろん、姿勢や気持ち次第で、その仕上がりは大きく変わります。もちろん熟練の職人であっても、中途半端な姿勢や気持ちで仕事をすれば、そのひずみは仕上がりに影響してしまう。その恐さを知っているからこそ、真剣に塗装と向き合うことの大切さをいつも心に留めています。

職人歴は四半世紀をこえました。まだまだ進化していきたい、日進月歩する技術も会得していきたい、と思っています。職人である限り、さらなる高みを目指し続けます。

こだわり 道具
熟練の目で見極めた道具を使用

質の高い塗装工事をするために、良い道具は欠かせません。さらに良い道具がないか常にアンテナを張っていて、最新の道具・評判の道具などを見つけると、ひとまず試してみ、良いと思ったものを厳選して使っています。



塗装職人は、
街を彩るアーティスト。
匠の技で、住まいを美しくよみがえらせる。



作業は
手際よく！



養生は丁寧に
しっかりと



細部まで
丁寧に塗装します



施工内容を
必ずご報告
します

こだわり 施工
磨き上げてきた熟練の技が光る

洗浄

こびりついた汚れや細かな埃を、徹底的に洗い流します。また、洗浄に使う高圧洗浄機は水圧が強いため、近隣などへ水が飛散しないよう慎重に進めていきます。

下地補修

補修工法はどんどん進化しているため、より良い補修工法の情報をいち早く入手し、取り入れていくことを意識的に行なっています。

養生

養生は工事現場の印象に大きく関係します。そこで私は、塗装しない箇所を覆えればOKというような養生ではなく、お客様や近隣の方に少しでも気持ちよく工事を見守ってもらえるような、見た目もキレイな養生を目指しています。

下塗り

中塗り・上塗りがしっかり密着する下地をつくるために、基本に忠実に、塗料メーカー規定の塗布量や乾燥時間などを守って、丁寧に塗り上げていきます。

中塗り・上塗り

下塗りと同じく、基本を徹底することを第一に考えます。そして、仕上げの工程となるため、培ってきた技術を駆使して、ムラのないよう美しく塗り上げることに全力を尽くします。

すがはら とおる
菅原 亨 プロフィール

- 生年月日 1974年5月21日
- 出身 神奈川県相模原市
- 性格 情に厚い
- 趣味 レスリング、ゴルフ
- 保有資格 一級塗装技能士
足場の組立て等作業主任者
有機溶剤作業主任者
危険物取扱者

